

飲酒運転は厳罰化がなされました。酒酔い運転をすると5年以下の懲役または100万円以下の罰金、酒気帯び運転は3年以下の懲役または50万円以下の罰金に処せられます。酒

気帯び運転は  
呼気1リット

ルあたりのアルコール濃度が0・15mg以上、いわゆるほろ酔い状態で運転することです。しかし、現実には酒気帯び運転には至らないで運転して交通事故に至るケースが見られ

## 飲酒後の運転に注意しましょう

ます。アルコールの影響は、①集中力が低下する②反応時間が遅れる③ハンドル操作がうまくできなくなるなどと言われています。飲酒した翌日の運転にも注意する必要があります。

あります。少

し休んだとか、  
睡眠を取ったか

ら大丈夫と判断するのは危険です。体内のアルコールを分解するには時間がかかります。飲酒後の運転はやめましょう。

交通安全三原則